

令和2年度 自由記述検討事項

【生徒】 ～アンケート項目「重要度」について～

- ・質問の重要度の項目はいらぬのではないかと(どれも重要であるため)

【保護者】 ～ 同 ～

- ・アンケートの「重要度」とは何でしょうか？

・「いじめの早期発見」や「基本的生活習慣の指導」など、各質問について「どれだけ大事だと考えているか」を計る項目であり、必要と考えています。同様に「どれだけ出来ているか」を図るのが実現度であり、2つを計ることで学校としてどれだけニーズに答えているかの指標としています。

【生徒】 ～校則及び教員の対応について～

- ・たいして頭の良くない高校なのにむだに校則とかがきびしすぎる。あいさつしろとか生徒に言うくせに、したらかえってこないときがあつてどうかと思う。

・本校の校則全般については、他校と見比べても厳しすぎるということはないと思います。携帯電話の使用に関する校則などはむしろ厳しくない方ではないかと思ひます。
・挨拶をするように声掛けをするのは、それが社会で求められる力だからです。学校にいただくご意見の中に「最近、生徒の挨拶が少なくなつて…」というものが増えています。そのため、先生方も気を付けていることから、口うるさく注意されているように感じるかもしれません。挨拶の習慣を身に付けるのは自分自身のためになるものですので、みなさんも指示されなくても挨拶をできるように心がけてください。
・先生方が挨拶を返さないことがあるということについては、大事な指摘だと考えます。無視しているわけではないと思ひますが、返さないことがないように全教員で心がけます。

【生徒】 ～校内でのいじめ及び迷惑行為について～

- ・人に迷惑をかける人がいる。
- ・いじめをなくそう。

・できる限り注意を払い、生徒の皆さんの状況を把握するようにしていますが、「迷惑をかけている人がいる」「迷惑をかけられた」ということがあつたら、学校生活アンケートや担任の先生のほか、話をしやすい先生方にすぐに知らせてください。状況を確認して対応していきます。また、教師が迷惑行為の場にいた時は状況を確認し対応していきます。
・「いじめをなくそう」については、その通りだと思ひます。一人一人が「いじり」「いじめ」等の行為をなくそうと意識するとともに、「何がいじめなのか」ということを正しく認識して、いじめを許さない環境をみなさんと共有して作っていきたく思ひます。年に数回、生徒会を中心に、クラスでいじめについて話し合う機会も設けておりますので、しっかりと考えていきましょう。月1回のアンケートに係わらず、悩んだり不安な面があれば相談をしてください。また、周囲で困っている生徒がいたら情報提供をお願いします。

【生徒】 ～生徒会活動について～

- ・生徒会はまじめにとりこんでいますか？

・「生徒会は真面目に取り組んでいない」という意図であれば、不真面目に感じたところ、改善して欲しいところを是非教えてください。現在、生徒会の役員は、部活動や勉強時間などの自分の時間を使って、挨拶運動をしたり、遅くまで残って総会の資料を作成したり、行事を運営したりと皆さんのために頑張ってくれています。頑張っていることも知ってもらい、評価してもらえると良いと思います。

【保護者】 ～部活動の休日設定について～

- ・部活動が活発で熱心なのは良い事だと思うが、しっかり休息をとる事も重要だと思う。平日の1日だけ部活を休みとするのではなく、土日どちらか1日の休みを設定し、しっかり休ませる事も必要ではないか。先生方の働き方改革の為にも検討いただきたい。

・現在、本校の部活動の多くが土日のいずれかを休養日として設定していると思います。しかし、競技の特性上、練習時間を長くとる事が必要な部についてはその限りではないこともあります。生徒の体調等をしっかりと考慮して、活動の計画を立てていきたいと思っています。

【保護者】 ～教員の対応について～

- ・高校に入学し、約1年たとうとしているが、先生に話を聞いてもらえず、理不尽だと感じる事があった様です。子どもの話をきいていると、私もそう感じる場所があります。早く卒業したいと口ぐせの様に言っています。ぜひ子ども達の話に耳を傾けて欲しいと思います。尚、担任の先生はとてもよく対応して下さっています。

・どういったことがあったのかが把握できないので、回答が難しいのですが、担任の先生はしっかり対応ができているということのようなので、何かあった際は担任を始め、誰でも話をしやすい教員に相談していただければと思います。教員間では生徒の話をよく聞き、意思疎通に努めるよう共通理解を図ります。

【保護者】 ～アンケートへの記名について～

- ・提出確認のため封筒に名前を書く時点で考えが私とは合いません。

・保護者の皆様からできる限りご意見をお寄せいただき、内容によっては確認させていただきながら、しっかり対応について検討したいと考えております。ご理解くださいますようお願いいたします。

【保護者】 ～コロナ感染対策について～

- ・コロナ対策の為、全校で集まらないで放送などにしたほうが良い。

・感染拡大の状況から、県の指示に従って全校生徒が一堂に会しての集会などは控え、各教室に分かれ放送で実施などしている状況です。今後も感染拡大の波が来ることも考えられることから、状況を見て放送等で実施したいと考えております。

【保護者】 ～宿題・課題について～

- ・宿題，課題は生徒に合った量であると良いです。

・宿題や課題は，教科担当者が授業の進み具合など必要に応じて作成しています。また，今年度はコロナ感染症対策の休業期間があったため，自宅学習期間に授業の一環として課題を配付しました。そのため，通常の宿題に加えて課題提出が重なったことから，結果的に例年より課題，宿題が多くなったかと思います。

【保護者】 ～コロナ禍における学習について～

- ・コロナの影響で学習時間が足りない状況ですが，生徒のために学習不足にならないようお願いしたいと思います。

・自宅学習期間中は，授業の一環として課題を配付しました。しかし，残念なことにその取り組み状況については個人差が見受けられます。課題学習が実りあるものとなるよう，ご家庭からお声がけ等，確認にご協力をお願いします。

【保護者】 ～生徒の自転車運転マナーについて～

- ・ケイタイを使用しながら自転車に乗っている生徒をよく見る。（再林交差点）

・情報ありがとうございます。交通ルール違反の危険行為ですので，生徒に注意を促します。

【保護者】 ～アルバイト許可について～

- ・アルバイト許可に関して，きびしすぎると思う。社会勉強の一つはないでしょうか。

・今年度の生徒総会で，生徒から同様の要望が提出された際に以下のように回答しております。内容を確認いただき，ご理解をいただきたいと思います。

「生徒手帳 P.13『4. アルバイト許可規定』に『本校では，学生の本分は学業および部活動に専念することであると考え，原則として長期休業以外の期間にアルバイトをすることは認めていない。』とあります。これは揺るぎません。（中略）

また，理由に挙げられていた『ビジネスマナーを身につける』，『適性の判断』，『就業体験』，『責任感』などについては，現在も認めている長期休業中のアルバイトの中でも十分身につけたり，経験したりすることができると思います。『進路のため』ということを経由にするのであれば，皆さんの希望する多くの進学先の学校や企業が，アルバイトの経験よりも学校生活での活動（学業，部活動など）を重視しているのが現実です。進路の実現のためには，まず学校生活を充実させていくことが重要です。

補足

- ・現状でも進路の決まった3年生については，進路へ向けての準備（学費の補助など）ということでも柔軟に許可をしています。
- ・長期休業中のアルバイトについて，以前は「2週間（14日間）程度のみ」という「縛り」がありましたが，現在は緩和されています。」

【保護者】 ～各団体徴収金について～

- ・毎年納めている諸団体の会費の見直しをして欲しい。次年度への繰越金が多すぎるとも、適切な金額なのか疑問に感じる。

・事業計画に合わせて予算を計上しておりますが、ご指摘の繰越金の推移も含め、会費額については注視しております。特に今年度に関しては、コロナの影響で使わなかった予算が多くあることから、教育振興会とPTA会費の返金を予定しております。

【保護者】 ～就職推薦について～

- ・就職について、就職希望で学校推薦を受けて試験を受けても不採用となってしまうケースがあったと聞きました。これは、企業の求める人材と、学校推薦の基準にギャップがあるからなのでしょう。推薦会議とは何なのか、推薦枠がある為に行きたい企業をあきらめなければならない生徒もいるのに、その枠で全て採用される訳でもない。希望があるのなら志望企業を受けさせた方がいいのではないかと思います。

・「宮城県の高校生の就職に関する申し合わせ」に基づいて「校内の就職についての内規」を設定して進めています。生徒の第1希望を優先しつつ、企業側からの指示や情報をもとに就職選考会議を行います。この原則については、毎年7月に実施している3学年就職希望保護者説明会ですべての保護者に参加していただき、了解を得た上で実施していますのでご理解いただきたいと思います。

【保護者】 ～学校の情報発信について～

- ・子どもが学校で何をしているのか不明です。
- ・今年度はコロナがあり、いろいろな行事が減り、子供達のみだったので、どんな様子だったのかがわかりづらかった。
- ・おたよりを出さないで半月過ぎた内容になるので、おたよりはメールのほうが保護者はすぐ確認しやすい。
- ・いつもお世話になっております。今年はコロナの影響があるのかもしれませんが、毎月のおたよりが無いのには困ってしまいます。子どもから直前に伝えられますが、直前ではなくもっと前もって知らせてほしい場合も…。変更になっても構いませんので、スケジュール等のおたよりをお願いします（1カ月毎でなくても、1週間、2週間でもいいです）。
- ・学校からのメールが少なく、情報が伝わっていません。例えば、代替の高校総体の結果が昨年はメールでも報告ありましたが、メールや書面での報告がなく、子供達の頑張りがわからず、もっと発信して欲しいです。
- ・この状況の中ですが、保護者にも月毎でもかまわないので行事予定表のようなものがあるといいと思いました。テスト・夏休み・冬休み期間 等

・メールでのおたより配布を検討します。併せて、学校のホームページ・中高新聞などをご覧頂ければ学校のスケジュールなど、より確実にご確認頂けると思います。

・学年通信については、今年度は現在まで各学年で10～11号配布しております。ご指摘にあったように、部活動の様子等も掲載し、できるだけ丁寧な情報発信に努めるとともに、学年通信についても、現在の本校HPへの掲載に加えメールによる配布を行えるように検討していきます。

【保護者】 ～送迎時の通行マナーについて～

- 朝の送迎の時、結局道路での乗り降りがあり、テニスコート側から出る時すごく迷惑。先生方もあいさつ運動みたいな時に見てるくせに何も注意しない。まじめにしている方が損をするなあ…と心から思います。結局先生も直接親に言えず、口だけなんだと、中途半端な感じがする。
- テスト期間中、降車場（元テニスコート）の入口で生徒がかたまっで迎えを待っている為、車の出入りが危ないし、降車場から左折するのが難しい時がありました。テスト期間中だけでも待っている場所をもう少し端側にずらしてもらえる様指導してほしいです。（道路にはみ出して待っている生徒がいます）
- 以前、テニスコート付近の十字路交差点で（坂と十字になっている所で）減速や一時停止しない車とぶつかりそうになりました。送迎の方だと思います。保護者の方に事故にならぬようお声がけお願い致します。



- 正直にルールを守っている方が損をしないように、お互いにルールを守っていただけますようお願いいたします。
- 路上での降車は、左の図にあるように土手から本校入り口の十字路の手前までとなります。土手を背にして町内へ向かって左側の車線のみです。もちろんテニスコート跡で降車してもかまいません。
- 乗車についてはテニスコートのみとなりますので、路上に駐車して、長く待つことは近隣にお住まいの方の迷惑にもなりますので、やめてください。お迎えの際はテニスコートをご利用ください。
- 生徒の待ち方については、学校でも声がけいたしますが、直接生徒にお声がけいただけると、生徒たちも自分の迷惑に気がついて成長できると思います。指導にご協力いただけると助かります。

←全教室に掲示してあります。

【保護者】 ～進路指導について～

- ・進路については不適切な指導であり、必要な情報を適切に与えてやって欲しかった。
- ・地域の人は進学にばかり力を入れて就職は力を入れていない様に感じるとの事でした。
“進路に応じた教育” に期待しています。

・「不適切な指導」について確認したところ、三者面談での情報が足りなかったということでした。進路指導部としても担任へ必要な情報を提供したいと考えています。三者面談で何か質問や疑問があった場合は進路指導室で進路部員に相談してください。

・本校は就職指導についても力を入れています。他校には無いような様々な取り組みをしており、毎年地域の有名企業から学校指定求人を多数いただき、高い実績を上げていますので、ご理解くださいますようお願い致します。

【保護者】 ～木曜日の7時間授業について～

- ・7時間授業の意義は何か。無駄に下校時間を遅くしているのではないか。

・教育課程は学習指導要領にしたがって、学校が教育目標を達成するために編成されているものです。現在の木曜日7時間授業は総合的な探究の時間の増加にともない始まったものですが、令和4年度から始まる新学習指導要領に基づく新しい教育課程ではどうするかを現在検討しています。

【保護者】 ～自動車学校への通学について～

- ・今年の自動車学校の受付の先生の対応はおかしいと思う。担当なのに忙しいとかの理由でスタートが遅くなった。“進路希望に応じた指導” はそこには対応しないのか不思議に思いました。

・就職希望であれば夏休みから自動車学校に通えるように届けを出すことができます。手続きは担任の先生に書類を出して終了です。どの段階で遅れてしまったのかによりませんが、より分かりやすく手続きを進める事が出来るよう改善したいと思います。

【保護者】 ～3学年の二者面談について～

- ・3学年の二者面談の内容が薄い。クラスの情報は元より学年の情報も加えて、自己の評定に対するアドバイスが欲しかった。

・進路指導部としても必要な情報を提供していきたいと考えています。何か質問や疑問があった場合は、面談期間にとらわれず進路指導室で進路部員に相談してください。

【保護者】 ～本校生徒の挨拶について～

- ・あいさつがいま一つのように感じられる。
- ・もっとあいさつができる子がいるといいと思います。

・ご指摘ありがとうございます。生徒の将来や人間関係においても大切なことですので、SHR・授業・総合的な探究の時間等学校生活のあらゆる場面を通して学校でも指導していきたいと思います。

【保護者】 ～部活動指導のあり方について～

- ・部活動は最後まで全うするように指導すべきである。
- ・部活動について、先生の機嫌で生徒に接しているように常と感じます。暴言、言葉の暴力、体罰に近い時もあるように思います。あまりにひどい時があり、いつ抗議しようか考えています。何かあつては、どう責任を取ってくれるのでしょうか。これからの後輩には進めたくない学校、部活動種目になってはダメだと思います。正直進めたくない部です。
- ・いつもお世話になっております。学習面では各先生方のおかげで子供本人なりに取り組んでいるようですが、部活動での問題がある様です。高校生という立場を考えると、本来、子供達がやる気を持ち、自主的に考え、先生に伝える事が大切であるという時期に思えますが、残念ながら顧問の先生とは意思疎通がとれていない状況です。チーム全員の子が楽しくワイワイできる部活であってほしいとはもちろん思っておりません。ただ、子供達が今しかできないメンバーとの部活で、チームとして一つでも多くの一勝を目指して、個々の技術を少しでも上げていける様に指導して頂きたいと思っております。先生が2人でもっている部活であるなら、1方の先生が間違っただけの指導をしていたら、もう1方の先生が「その練習は違う」と声を上げられる体制であってほしいと考えます。もちろん、部活だけの為に中高に入学したわけではありませんが、高校生にとって大切な経験の1つとして、充実感を与えて頂ける様にお願いします。商業コースにいるのに、大会の為に検定を受けられなかった事も残念でしたし、親子に相談もなく一方的にお金を返金してこられたのにもおどろきました。部員達と顧問先生の信頼関係を築いていけるようにご指導をお願いします。

- ・日頃より、各部活動へのご理解とご協力ありがとうございます。校内外での研修等を充実させて、顧問一人一人が適切な指導を行うための知識や技術を身につけ、部活動が生徒たちにとって有意義な活動となるように努力して参ります。
- ・本校は学習と同様に、部活動の有用性を重視しております。高校生活で何事かをやり抜くということは、生徒自身にとっても大きな成長につながりますし、周囲からも取り組みが認められ、よい評価を得られることも多いと思っております。ご家庭でもぜひ3年間継続してやり抜けるような声かけをしていただけると有難く存じます。

【保護者】 ～事案発生後の指導について～

- ・ある学年で事件がおきた件で、当該生徒への指導はあったようですが、学校側としての再犯防止対策は何もないのですか？

- ・加美警察署の生活安全課の協力を得て、「身近な犯罪行為について」というタイトルで、迷惑行為防止条例に係わる犯罪行為（SNSトラブルやストーカー行為等）や万引き行為（窃盗罪）等事例を元に、再犯防止につながる講話を開催いたしました。今後も外部機関とも連携しながら、さまざまなモラルに関する指導や、犯罪を予防するための指導を検討していきたいと考えております。
- ・毎日のHR活動において、規範意識を高める話を定期的に行うなど、通常の指導の中で継続的に話をしていくことも必要と考えております。

【保護者】 ～夏の暑さ対策及びエアコンの設置について～

- ・エアコンがないのが暑すぎる時は集中力も落ちるし体力的にも大変。扇風機を導入したようだが、熱中症で死にもいたるので導入を考えたほうが良い。

- ・教室での勉強しやすい環境を作ってほしい。それは冷房・暖房の活用で、集中して取り組めるようにもっと力を入れてくれる事です。
- ・エアコン設置してください。
- ・夏の教室が暑すぎる。
- ・教室にエアコンの設置をして欲しいです。
- ・夏場、冷房がない状況で授業を受けなければならないという事が気になっています。さらに、シャツの中にTシャツを着て、ズボンの中にハーフパンツをはき、授業中にうちわ等であおいではならない…というのは大人でもすごくつらいと思います。「学習しやすい環境」とは言いにくいと思いますので、熱中症は命に関わる問題、早期解決ができればと思います。

・扇風機やスポットクーラーなどを導入して対応しているところです。各教室への冷房設備工事は令和3年度に設置工事が予定されております。

・猛暑時には、授業中に水分補給したり、半袖・半ズボンで授業を受けることを推奨するなどして対応しました。猛暑時に「シャツの中にTシャツを着て、ズボンの中にハーフパンツをはき、」というような重ね着を強いることはありませんので、ご承知願います。

【保護者】 ～臨時休業時の学習継続について～

- ・コロナ感染者がでた時、登校できなくなると思いますが、オンライン授業などの導入についてお願いしたいです。

・家庭でのインターネット接続状況や、県の回線の状況から、一斉にオンライン授業を実施することは現状では困難と考えておりますが、課題の配付・回収を円滑に進められるよう、Google Classroom の導入を進めています。

【保護者】 ～自主学習ノート及びPTAについて～

- ・高校生にもなって、自主勉はいらないと思います。毎日毎日「今日はどうやってノートをうめようか…」と悩んでいる時間がムダに感じてしまいます。
- PTAもいりません。コロナで親が集まなくても何の支障も無いように思いました。

・自主学習ノートについては、与えられた課題をこなすのではなく、自分自身の興味関心や課題意識に基づいて学習内容を設定することによって、主体的に学ぶ習慣の定着を図ろうとするものです。自分で決める難しさがあるとは思いますが、悩んでいる事そのものが自問自答の大事な過程ですので、ご家庭でもアドバイスいただくなど、ご支援いただければ幸いです。

・PTAは、学校と保護者が子ども達のより良い学校生活実現に向けて協力し合うことを目的に設置された団体です。参加は任意ではございますが、お子様の卒業までご協力くださいますようお願いいたします。

【保護者】 ～以下、本校への好意的なご意見をいただきました～

- 部活に日々の生活、友達関係も充実しているようです。また、日々の勉強、テスト前にも自分から学ぼうとする姿が見受けられ、親としてはうれしい限りです。高校を卒業してからどうしたいのかを早い段階から自分で見つけてほしいものです。
- いつもお世話になっております。今年は本当に何をするにも大変な事で、生徒にとっても先生にとっても、私達保護者もですが、1つ1つの事が注意を払っての行動とな

りました。何も思い出を作れないのではないかと思っていたのですが、先生方の協力の元、色々な行事をさせていただきました。改めて御礼申し上げます。今後とも宜しくお願い致します。

- 中学の時に比べ、笑顔も多くなり、ほんの少しですが成績も上がった様な気がします。学校が楽しいから、という理由で勉強面も良くなってきて本当に良かったと思っています。
- コロナ禍の中、生徒達のためにいろいろ楽しめる行事を行っていただき感謝しております。本来なら楽しい学校生活になるはずが、自粛など制限がある中で、3年生は卒業まで3ヶ月ほどになりました。これからも高校生活が良い思い出になるように、ご指導のほどよろしくお願い致します。
- いつもお世話になっております。入学した時は不安も多く、心配もしましたが、3年間楽しく通いました。熱心で親切な先生方と、思いやりのある同級生、先輩、後輩に囲まれて、幸せな高校生活を送りました。感謝しかありません。ありがとうございます。
- ご縁があって姉弟で中高にお世話になりました。その中で、進路について適切な指導が行われていると一番感じました。何よりも先生方が生徒の事を考えてご指導して下さいるのが子供を通して感じられました。姉弟を中高に入学させた事を本当に良かったと思っています。そして、心より感謝致しております。有難うございました。
- 3年間、親子共々有意義な時間を過ごすことができました。日々の丁寧なご指導に感謝致します。
- 今年は例年と違い、様々な点で先生方も生徒達も大変な思いをされたと思いますが、先生方には常に状況に即した対応をしていただき、ありがとうございます。
- 3年間お世話になりました。ありがとうございました。
- 高校生活最後の年に、新型コロナウイルスにより学校生活が一変してしまいました。幸い、昨年の修学旅行その他の学校行事で楽しい思い出を作ることができ、良かったと思います。今年最大の難関は地元企業の採用内定を勝ち取る事でした。競争率は4倍の採用試験で、「気持ちを切替えて次を探そう」とあきらめていましたが、採用内定をいただくことができました。この時は本当にうれしかったです。子供の頑張りもですが、担任の先生の推薦文のおかげだと思っています。夏休み、面接練習で鍛えていただいた先生方、模擬面接官の方々に本当に感謝しています。この時は中新田高校の底力を心から実感しました。残り少ない中新田高校での学校生活ですが、元気に充実した日々を送ってほしいと願っています。
- 修学旅行は子供達にとって最大のイベントと、先生方がメリット・デメリットをきちんと考え決断して下さい、子供達の事を心から考えてくださっている思いがとても伝わった修学旅行の説明会でした。進路に関しても、次年度も同じ先生方でお願いしたいと思うほど頼りになる先生方だと思います。
- 今年は臨時休業からのスタートとなり、不安な日々でしたが、今のところ感染者が出る事なく、学校生活が送れている事をうれしく思います。今後とも宜しくお願い致します。
- いつもお世話になっております。なかなか出席できなかった時等、じっくり話を聞いてくださって感謝しております。おそらく、こちらの高校でないと、彼女は続けられないと感じました。今後も何かとご心配おかけすることがあるかと思いますが。卒業までどうぞ宜しくお願い致します。